



めくりめぐる、未来につづく物語。

Sustainable Itabashi Stories

2025年3月1日発行

自然や動物に触れ合い、楽しみながら、SDGsをより身近に感じる 「みつける・つながる くるくるパーク in ITABASHI -SDGsマルシェ vol.2-」 開催!

「板橋 SDGs プラットフォーム・ポータルサイト」では、いたばしを舞台に展開される多彩な取組・ストーリーを紹介しています。 今回はその中から、SDGs をより身近に体感できる啓発イベント、公民連携事例のレポートをお届けします。



Story 01 みつける・つながる くるくるパーク in ITABASHI -SDGsマルシェー

板橋区と板橋区観光協会の共催による「くるくるパー ク」。会場である東板橋公園は、園内に板橋こども 動物園もあり、日頃から多くの区民の憩いの場所です。 今年は、「いたばし SDGs パートナー」 のみなさんに 出店やご協力をいただき、この心地よい空間で様々 な催しを開催。ご来場のみなさんに、それぞれのエリ アでお買い物や、絵本の読み聞かせ、ワークショップ、 アコースティックライブなどを楽しんでいただきました。



「絵本のまち」にちなんだオリジナルソングをつくって演奏してくれた 『KEITO with Iku Otsuka, 伊佐治真大』









来場のみなさんには、ゴミの持ち帰りにご協力いただきました。









1

「プチ絵本のまちひろば」内で実施した「顔はめ福 笑い」は、絵本のまち板橋に関わる多業種の皆さ んにご協力いただき実現しました。

【 「顔はめ福笑い」ができるまで /

●企画案検討のためのアイディア出し

クリエイター (株式会社 10)、大学講師 (女子美術大学 芸術学部アート・デザイン表現学科講師)、区内企業(リ ンテック株式会社、無印良品板橋南町 22)、出版社(ひ かりのくに株式会社)、区内事業者 (Cafe & Gallery Patina、TOKYO SOCIAL DESIGN) の皆さんが参加し、 アイディア出し。

②企画案の決定

アイディアをもとに、株式会社10が「顔はめ福笑い」 実施案を企画。

❸制作物の作成

顔はめパネルは、区内の大工さん(株式会社善兵衛、 篠原さん)とアーティストで看板屋の金子さんの協力のも と制作。顔パーツのマグネットシールは、区内企業リン テック株式会社にご協賛いただきました。

マルシェ当日は、たくさんの親子に楽しんでもらうこと ができました。皆さんが自由な発想で作った福笑いは、 ひとつも同じ顔がなく、何度遊んでも楽しめるため、リ ピーターが出るほど! 今後もイベントなどに出現予定 ですので、楽しみにしていてくださいね。





ました。

カッティングシートで『絵 本のまち板橋』と協賛 企業のリンテック株式会 社のロゴを入れました。



「顔はめ福笑い」の詳細はこちら

は、チェキで撮影!



広々とした野球場の中に、給電用 の燃料電気自動車などを配置。た くさんの飲食店のテントやキッチン カーなどが並びました。





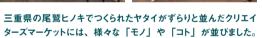




「いたばし SDGs パートナー」 のみなさん 無印良品板橋南町 22、季節のジャム たのしみ、FoE Japan、MimiCadeau Cosmos Craft、TOKYO SOCIAL DESIGN、いたばし編集デザイン室









プチ絵本のまちひろん

「いたばし SDGs パートナー」 のみなさん 絵本とワークショップフロネーシスリボン、板橋区観光協会、 特定非営利活動法人キッズデザイン協議会

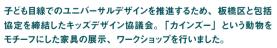




靴を脱いでくつろげる人工芝スペースでは、「こどもえほんだな」の絵本をたくさんの親子が楽しんでいました。



身近な SDGs アクションについて楽しみながら考え、学ぶことができ るいたばしオリジナルの SDGs ボードゲーム 「いたばしさんぽ」。今 年もその巨大盤で子どもたちにたくさん遊んでもらいました。



広がる「プチ絵本のまちひろ

ば」では、絵本やあそびに触

れながら、創造性をはぐくむ取

り組みがたくさん並びました。





トヨタモビリティ東京(株)は、環境に配慮した原材料であるライスワック スを使用した安心な絵具 "キットパス" を使用し、未来の夢をクル マに描く「くるまにお絵かき」のワークショップを実施しました。

Story 02

公民連携事例

株式会社絵本ナビ「小さな絵本館×こどもえほんだなプロジェクト」



寄贈された絵本・絵本棚と、左から株式会社絵本ナビ:金柿氏、ミライアカデミー板橋校:三木氏、株式会社栗山造園:石井氏。

身近な存在になればと考えています。」 板橋区にはどこに行っても絵本があるというような 板橋区に住んでいる方や訪れる方が、

株式会社絵本ナビ 金柿氏

受贈・設置希望者のミライアカデミー板橋校 三木氏

身近な存在であってほしいと考えています。」 子どもたちにとって絵本は空気のような 保護者の方にも絵本を楽しんでいただいています。 「絵本棚が届いてから、子どもたちだけでなく

「いろいろな国の絵本が身近にあって、 気軽に絵本を手に取れる環境は 心の豊かさに繋がっていくと思っています。」 誰もが平等に、

寄贈者の栗山造園株式会社 石井氏

「小さな絵本館×こどもえほんだなプロジェクト」は、 絵本情報サイト「絵本ナビ」を運営する(株)絵本 ナビと連携した、絵本・絵本棚の寄贈希望者と、受 贈・絵本棚の設置希望者をマッチングする取組です。 マッチング第1号は、「いたばしSDGsパートナー」 の栗山造園(株)からミライアカデミー板橋校へ寄贈 されました。今後も、絵本ナビと連携し、絵本を身 近に感じ、手に取って楽しめる環境づくりを推進して いきます。

こどもえほん棚を設置したい方、支援してくださる方、 それぞれのお立場で参加を募集しています。 詳しくは、 記事左下の2次元コードをチェック!

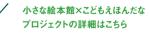


寄贈された絵本は「板橋区で製本された絵本」30冊。絵本を身近 に感じてもらうことで、SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」等 への貢献にもつながります。



子どもたちと保護者とのコ ミュニケーションツールとして も活用されているとのこと。







\ いたばし SDGs パートナー募集中 / 現在(2025年2月20日時点)85団体が登録! 板橋の未来を一緒に創りませんか?



- SDGs の第一歩を踏み出すことができる!
- ▶ 2 SDGs の取り組みを対外的に PR できる!
 - 砂板橋区の SDGs の情報収集やパートナー同士の交流ができる!

パートナー登録は、「板橋区 SDGs プラットフォーム・ ポータルサイト」内「登録申請フォーム」にで!

※「梅棒区SDGsプラットフォーム・ポータルサイト」は 板橋区のSDGsに関する取り組みを紹介するウェブサイトです。







